



みずたに やすひろ
水谷 泰弘 教授

生年月日 昭和15年4月20日生

【略歴】

- 昭和39年3月 京都大学文学部独文科 卒業
- 昭和41年3月 京都大学大学院文学研究科修士課程 修了
- 昭和41年4月 三重県立大学水産学部助手
- 昭和43年4月 三重県立大学水産学部講師
- 昭和47年5月 三重大学教育学部講師
- 昭和47年10月 三重大学教育学部助教授
- 昭和48年10月 名古屋大学教養部講師
- 昭和52年1月 名古屋大学教養部助教授
- 昭和54年4月 名古屋大学総合言語センター助教授
- 昭和63年3月 名古屋大学総合言語センター教授
- 平成3年4月 名古屋大学言語文化部教授
- 平成15年4月 名古屋大学大学院国際言語文化研究科教授
- 平成16年3月 名古屋大学大学院国際言語文化研究科を定年退職

【論文】

1. ヨーハン・ネストロイの「悪霊ルンパチヴァガブンドゥス」について
「三重県立大学研究年報」Ⅶ - 1 昭和46年
2. ネストロイとウィーン三月革命
日本独文学会東海支部「ドイツ文学研究」7 昭和48年
3. ライムントの「浪費家」について 名古屋大学教養部「紀要C」第20輯 昭和51年
4. フィリップ・ハーフナーと郷土・風俗劇
名古屋大学総合言語センター「言語文化論集」Ⅱ - 1 昭和55年
5. ネストロイとウィーン革命 ワイマル友の会「研究報告」7 昭和57年
6. リヒターの「アイペルダウアーの手紙」とクリングシュタイナーの「ウィーンของハンス」 オーストリア文学研究会「オーストリア文学」1 昭和60年
7. フェルディナント・ライムントとトーニ・ヴァーグナー
名古屋大学総合言語センター「言語文化論集」Ⅸ - 2 昭和63年
8. 江戸の園芸書から
名古屋大学言語文化部・国際言語文化研究科、言語文化研究叢書2「美と文化」
平成15年

【翻訳】

1. パウル・ライマン「ネストロイとウィーン民衆劇」
ワイマル友の会東海支部「ドイツの古典作家」Ⅱ 昭和46年
2. ロザリンデ・ゴータ「フェルディナント・ライムント」
ワイマル友の会「ドイツの古典作家」Ⅳ 昭和48年
3. シュトゥッケンシュミット「ドイツのフォークロア」 南江堂 昭和50年 共訳
4. マンフレート・クーネ「ルートヴィヒ・アンツェングルーパー」
ワイマル友の会東海支部「ドイツの古典作家」Ⅶ 昭和52年
5. W. ディーツェ「パロディー論」 ワイマル友の会東海支部 昭和52年 共訳
6. エムリヒ「ドイツ民主共和国・児童文学」
ワイマル友の会東海支部 昭和60年 共訳
7. ロルフ・ローマー「ペーター・ハックス」
ワイマル友の会東海支部「ドイツ民主共和国の現代作家たち」4 昭和61年
8. ペーター・ゲーギッシュ「ギュンター・リュッカー」
ワイマル友の会東海支部「ドイツ民主共和国の現代作家たち」5 昭和62年
9. ヨーハン・ネストロイ「鬼のいぬ間に」
ウィーン民衆劇研究会（名古屋）平成3年 共訳
10. ヨーハン・ネストロイ他「ウィーンของ茶番劇」 同学社 平成8年 共訳

【その他】

- 1 .[コラム：研究会から] 「ウィーンの手スヴルスト論争とフィリップ・ハーフナー」
日本独文学会東海支部「ドイツ文学研究」昭和54年
- 2 .[書評] ウィーン民衆劇研究会編訳（東京）「ネストロイ喜劇集」行路社
オーストリア文学研究会「オーストリア文学」11 平成7年
- 3 .[項目執筆] 編集主幹：鈴木隆雄「オーストリア文学小百科」水声社 平成16年